

磁気共鳴画像診断(MRI)を受けられる患者さまへ



放射線を使用しません

MRI検査は、磁気とコンピューターを使用して、体内の診断を行うものです。

MRI装置は、非常に強い磁場と高い周波数電波を用いて検査を行うため、検査室に各種金属・磁性体等を持ち込むと、身体の安全性や画像に影響を及ぼします。

また、造影剤を使用して検査を受けられる方は造影剤説明書（別紙）を参照して下さい。検査予約時には、下記のことにご注意ください。

1. 基本的に検査を受けることができない方
①心臓ペースメーカー装着者 ②人工内耳 ③生命維持装置 ④導電性クリップ
⑤導電性シャント ⑥スワンガンツカテーテル
2. 診察を受ける医師に相談する必要のある方
①人工関節 ②手術クリップ ③入れ墨 ④ステント ⑤インプラント
⑥閉所恐怖症 ⑦心臓人工弁 ⑧妊娠中の人
3. 下記の物品は、検査室には持ち込めません。
①腕時計 ②めがね ③補聴器 ④義足 ⑤入れ歯 ⑥使い捨てカイロ
⑦カラーコンタクト ⑧磁気カード/財布 ⑨エレキバン/湿布
⑩金具付き下着(ホック・留め金・ワイヤー) ⑪ヒートテック (要相談)
⑫アクセサリ(かつら・ヘアピン・ネックレス・指輪・イヤリング・アイライン等)
⑬インスリンポンプ・持続グルコース測定器
4. 以下の検査の場合、検査開始3時間前までに食事をお摂り下さい。
(上腹部・MRCP・EOB・SPIO)

*身体から外した上記のものや、持ち物はロッカーに入れ鍵をかけてください。
鍵は担当者がお預かりします。

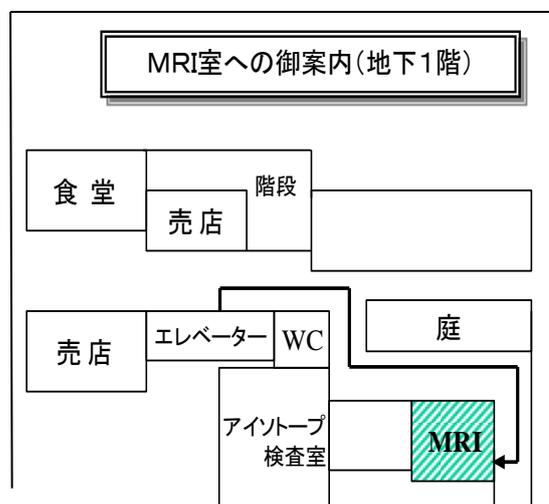
*検査前には、担当者が金属探知機・目視で安全をご確認させていただきます。
ご協力をお願いいたします。

*同意された場合でもいつでも撤回することができます。

*この検査は予約制ですので、当日検査できない場合は予約された放射線科へ必ず連絡してください。

*予約時間の20分前に地下1階のMRI室へおいでください。

*ご不明な点があれば、気軽にスタッフにお尋ね下さい
(連絡先は以下にあります)



【連絡先】 独立行政法人 国立病院機構 南和歌山医療センター

TEL (0739) - 26 - 7050 (代表)

R6.9.5地域医療連携室用